

令和2年2月期 経営状況概要

項目	予算額 (繰越金)	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	執行+支出負担	対予算比
<b>8. 水道事業収益</b>	<b>2,595,997</b>	<b>184,486</b>	<b>2,155,801</b>	<b>83.0%</b>	<b>440,196</b>		
1. 営業収益	2,260,120	179,900	2,090,226	92.5%	169,894		
1. 給水収益	2,230,870	179,419	2,060,334	92.4%	170,536		
2. 受託工事収益							
3. その他営業収益	29,250	481	29,892	102.2%	△ 642		
2. 営業外収益	335,685	4,586	65,424	19.5%	270,261		
3. 特別利益	192		151	78.8%	41		
<b>9. 水道事業費用</b>	<b>2,632,736</b>	<b>115,491</b>	<b>1,039,146</b>	<b>39.5%</b>	<b>1,593,590</b>	<b>1,154,044</b>	<b>43.8%</b>
1. 営業費用	2,377,336	80,000	899,749	37.8%	1,477,587	1,011,677	42.6%
1. 原水及び浄水費	428,811	33,141	345,614	80.6%	83,197	384,637	89.7%
2. 配水費	364,520	18,946	237,905	65.3%	126,615	271,580	74.5%
3. 給水費	112,460	8,422	90,161	80.2%	22,299	93,615	83.2%
4. 受託工事費							
5. 業務費	164,252	13,096	135,281	82.4%	28,971	160,582	97.8%
6. 総係費	117,456	6,394	90,788	77.3%	26,668	101,263	86.2%
8. 減価償却費	1,131,737				1,131,737		
9. 資産減耗費	58,100				58,100		
10. その他営業費用							
2. 営業外費用	226,562	35,491	135,746	59.9%	90,816	135,746	59.9%
3. 特別損失	12,537		3,652	29.1%	8,885	6,622	52.8%
4. 予備費	16,301				16,301		
<b>10. 資本的収入 (繰越含む)</b>	<b>816,043</b>	<b>1,518</b>	<b>25,060</b>	<b>3.1%</b>	<b>790,983</b>		
1. 企業債	437,800				437,800		
2. 負担金・補償金	23,955	792	15,204	63.5%	8,751		
3. 補助金	177,943				177,943		
4. 出資金	166,904				166,904		
5. 加入金	9,376	726	9,856	105.1%	△ 480		
9. その他資本的収入	65				65		
<b>11. 資本的支出 (繰越含む)</b>	<b>2,179,768</b>	<b>271,139</b>	<b>874,746</b>	<b>40.1%</b>	<b>1,305,022</b>	<b>1,628,465</b>	<b>74.7%</b>
1. 建設改良費	1,182,082	120,432	377,792	32.0%	804,290	1,131,512	95.7%
1. 取水施設整備費	33,000				33,000	30,800	93.3%
2. 導水施設整備費							
3. 浄水施設整備費	78,037	41,250	68,885	88.3%	9,152	78,036	100.0%
4. 送水施設整備費							
5. 配給水施設整備費	1,055,683	78,390	306,746	29.1%	748,937	1,020,515	96.7%
6. 管理施設整備費	1,370		1,369	99.9%	1	1,369	99.9%
7. 消防設備整備費	902	792	792	87.8%	110	792	87.8%
8. 災害復旧費	13,090				13,090		
2. 企業償還金	697,686	150,707	496,953	71.2%	200,733	496,953	71.2%
3. 長期貸付金	300,000						
<b>12. たな卸し資産購入限度額</b>	<b>47,968</b>	<b>1,432</b>	<b>22,931</b>	<b>47.8%</b>	<b>25,037</b>	<b>22,931</b>	<b>47.8%</b>
①有収水量	7,779,100	609,047	7,121,109	91.5%	657,991		
②供給単価	286.78	294.59	289.33	100.9%	△ 2.55		
③給水原価	336.83	189.63	145.41	43.2%	191.41		
<b>人件費</b>	<b>230,153</b>	<b>14,951</b>	<b>200,115</b>	<b>86.9%</b>	<b>30,038</b>		
1. 収益的収支	185,660	12,010	158,486	85.4%	27,174		
1. 職員給与費	184,012	12,010	157,351	85.5%	26,661		
2. 報酬、賃金等	1,648		1,135	68.9%	513		
2. 資本的収支	44,493	2,941	41,629	93.6%	2,864		
* 職員給与費	228,505	14,951	198,980	87.1%	29,525		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	8.2%	6.7%	7.6%				
2. 全職員	10.2%	8.3%	9.7%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
<b>A. 固定資産</b>	<b>46,693,251</b>	<b>47,041,402</b>	<b>348,151</b>	
*減価償却累計額	19,970,899	19,970,899		
<b>B. 流動資産</b>	<b>3,130,163</b>	<b>3,478,282</b>	<b>348,114</b>	
1. 現金預金	2,628,502	2,810,628	182,126	
2. 未収金	450,396	203,536	△ 246,860	
3. 貸倒引当金	△ 5,115	△ 5,115		
4. 貯蔵品	34,447	34,355	△ 92	
5. 前払費用・前払金	16,824	333,423	316,599	・工事前払金等
6. その他		96,341	96,341	・仮払消費税
<b>D. 水道事業費用</b>		<b>981,221</b>	<b>981,221</b>	
1. 営業費用		842,152	842,152	
2. 営業外費用		135,746	135,746	
3. 特別損失		3,323	3,323	
<b>1. 借方合計=A+B+D</b>	<b>53,782,295</b>	<b>55,459,781</b>	<b>1,677,485</b>	
<b>E. 固定負債</b>	<b>11,719,131</b>	<b>11,719,131</b>		
1. 企業債	11,460,827	11,460,827		
2. 引当金	258,304	258,304		
<b>F. 流動負債</b>	<b>929,242</b>	<b>595,481</b>	<b>△ 333,761</b>	
1. 企業債	697,683	200,730	△ 496,953	・償還元金
2. 未払金	216,415	223,275	6,859	
3. 前受金	26	18	△ 8	
4. 引当金	14,621		△ 14,621	・賞与引当金
5. 資本的収入整理勘定				
6. その他	496	171,458	170,961	
うち仮受消費税		169,614	169,614	
<b>G. 繰延収益</b>	<b>10,236,815</b>	<b>10,261,080</b>	<b>24,264</b>	
1. 長期前受金	10,236,815	10,261,080	24,264	・償却資産に係る財源のうち、補助金、補償金・負担金・受贈財産等
* 〃 収益化累計額	3,958,876	3,958,876		
<b>H. 資本金</b>	<b>10,683,621</b>	<b>10,683,621</b>		
1. 自己資本金	10,683,621	10,683,621		・固有、繰入(出資)、組入
2. 借入資本金				=企業債元金-負債勘定へ
<b>J. 剰余金</b>	<b>237,472</b>	<b>237,472</b>		
1. 資本剰余金	22,900	22,900		・非償却資産にかかるもの
2. 利益剰余金	214,572	214,572		
<b>K. 水道事業収益</b>		<b>1,986,983</b>	<b>1,986,983</b>	
1. 営業収益		1,925,171	1,925,171	
2. 営業外収益		61,670	61,670	
3. 特別利益		141	141	
<b>2. 貸方合計=E+F+G+J+K</b>	<b>53,782,295</b>	<b>55,459,781</b>	<b>1,677,485</b>	

a. 供給単価 (円、銭)	265.99	=給水収益÷有収水量	
b. 給水原価 (円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を削	
①実数値	133.37	=原価算入額÷有収水量	当月予算
②シミュレーション	259.86	原価算入額に減価償却費の「経過月数/12」を加えたもの	
c. 施設利用率	71.01%	=一日平均配水量÷施設能力	
d. 有収率	85.33%	=有収水量÷配水量	
e. 流動比率	583.25%	=流動資産÷流動負債	
f. 現金預金比率	471.99%	=現金預金÷流動負債	

\*供給単価、給水原価は損益ベースであること

# 令和2年2月期 業務実績報告書（水道管理課）

## 一 般 事 項

### 1 料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,049	333,884	333,800	33,438	84	300,446
2 調定量	m <sup>3</sup>	601,065	7,066,021	7,106,000	7,144,326	△ 39,979	△ 78,305
3 調定料金(税抜)	円	162,975,004	1,893,921,574	1,889,000,000	1,909,360,209	4,921,574	△ 15,438,635
4 口振加入件数	件	24,850	275,804	—	276,061	—	△ 257

### 2 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	78,826	—	79,839	△ 1,013
6 給水件数	件	29,959	—	29,996	△ 37
7 開栓処理件数	件	241	2,557	2,478	79
8 閉栓処理件数	件	217	2,768	2,720	48
9 給水工事設計審査	件	53	725	685	40
10 給水工事竣工検査	件	59	796	846	△ 50
11 経年メーター交換	件	26	4,202	4,086	116
12 メーター口径変更	件	6	57	62	△ 5
13 月末停止件数	件	△ 5	105	112	△ 7

### 3 料金徴収関係

項目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
14 当年度分	193,000,600円	90.63%	189,971,745円	90.79%
15 過年度分	4,311,719円	97.72%	4,625,345円	97.61%
16 計	197,312,319円	—	194,597,090円	—

### 4 給水装置工事指定業者

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
17	8	15	12	13	9	8	14	6	102	119	221

### 5 入札・契約

(左：当月 右：累計)

項目	累 計 (落札件数 / 入札件数)		工事請負		設計業務		業務委託		物品購入		その他	
	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計
入札件数	5	92	3	58	1	9	1	6	0	19	0	0
契約締結	一般	1	28	1	28	0	0	0	0	0	0	0
	指名	2	48	2	22	0	8	0	1	0	17	0
	随契	2	16	0	8	1	1	1	5	0	2	0
	合計	5	92	3	58	1	9	1	6	0	19	0

《中止 当月 0件／累計 2件》《不調 当月 0件／累計 5件》《取消 当月 0件／累計 0件》《未契約 0件》

### 6 竣工等検査

検査種類	累 計	当月件数	内 容
竣工検査	39	14	工事
中間検査	31	6	工事
合 計	70	20	

### 7 主な行事・会議

会 議 名	日 時	内 容
部長等連絡調整会議	(1/29) 日	2月 事業打合せ等
安全衛生委員会	12 日	第11回 職場巡視について 他
水道ブースター会議	14 日	令和2年度登米市水道事業会計予算について
給水拠点設置訓練	28 日	消防本部
所内連絡会議	20 日	1月期 各種経営分析等
例月出納検査	26 日	1月期 例月出納検査
指名委員会	14・28 日	第24回・第25回
入札	6・28 日	3件・2件
緊急メールの発信	— 日	漏水 12、破損 4、取停 3

## 特 記 事 項

### 1. 2月期の経営状況

#### (1) 予算執行状況等について

##### ア 収益的収支

当期の給水収益は171,406千円（税抜）で、前月期に比べて5,865千円の増、予算執行率84.4%（前年度84.7%）、対前年同月比（累計）では12,642千円の減となっています。営業収益は手数料収益487千円を含む189,033千円、営業外収益は事務手数料3,997千円、水道管破損等による補償金131千円の減で4,981千円、特別利益は20千円の減となりました。

当期の営業費用は76,026千円を執行し、累計額は923,655千円、予算執行率（累計）33.3%（前年度33.8%）となりました。営業外費用及び特別損失は当期の執行はありませんでした。

##### イ 資本的収支

当期の収入は加入金924千円を執行し、累計額11,375千円、予算執行率（累計）1.0%（前年度2.4%）となりました。

支出は、浄水施設整備費3,465千円、配給水施設整備費3,034千円を執行し、累計額568,452千円、予算執行率（累計）22.6%（前年度25.6%）となりました。

##### ウ たな卸し資産購入限度額

当期は薬品に1,850千円を執行しました。

### 2. 今月の出来事

#### (1) 登米市議会定例会2月定期議会

2月3日（月）令和2年度登米市議会定例会2月定期議会が開会しました。水道事業所では「令和元年度登米市水道事業会計補正予算（第5号）」と「令和2年度登米市水道事業会計予算」の2件を提案し、補正予算については2月28日に原案通り可決されました。

また、代表質問で水道事業についてご質問をいただき、保呂羽浄水場再構築事業の進捗状況や財源確保への取組、安全な水を安定的に供給し続けるためには、計画的な老朽化施設の更新を行う必要があること等、答弁させていただきました。

なお、令和2年度予算については今後、審議される予定です。

#### (2) 総務企画常任委員会

2月6日（木）に総務企画常任委員会が開催されました。補正予算（第5号）と令和2年度予算、保呂羽浄水場再構築事業について説明を行いました。補正予算（第5号）は、事業費確定によるものが主となり、収益的収入で3,640千円、支出で57,807千円、資本的収入で335,336千円、支出で370,025千円の減となりました。

令和2年度予算は、予算規模3,451,898千円で前年度比595,712千円の減となりました。

《令和2年度予算の主な内容》

##### ・業務の予定量

給水件数 30,100件      年間総配水量 8,683千m<sup>3</sup>      年間総有収水量 7,642千m<sup>3</sup>

・収益的収入及び支出      収入 2,648,149千円      支出 2,658,161千円

・資本的収入及び支出      収入 914,687千円      支出 1,948,636千円

・予算規模（収益的支出－減価償却費＋資本的支出）      3,451,898千円

保呂羽浄水場再構築事業については、改正水道法により新たに創設された補助制度である「事業の縮小に伴う施設の統合整備事業」採択の可能性等について説明を行いました。

#### (3) 登米庁舎消防訓練

2月28日（金）に登米庁舎消防訓練が行われました。1階東側給湯室から出火したとの想定で、消火班である水道事業所職員は初期消火活動の訓練を実施。避難や初期消火、救護等一連の訓練終了後、参加者全員で、模擬消火器を使った消火訓練を行いました。



訓練の様子

# 令和2年2月期 業務実績報告書（水道施設課）

## 一般事項

### 経営分析の状況

#### ◎ 配水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	760,128	8,970,120	8,831,050	8,937,819	139,070	32,301
総配水量	701,968	8,345,638	8,222,580	8,263,844	123,058	81,794
1 有効水量	656,996	7,645,010	7,700,700	7,763,759	△ 55,690	△ 118,749
(1) 有収水量	609,047	7,121,109	7,152,700	7,194,821	△ 31,591	△ 73,712
(2) 無収水量	47,949	523,901	548,000	568,938	△ 24,099	△ 45,037
2 無効水量	45,008	700,628	521,880	500,085	178,748	200,543
(1) 漏水量	44,295	695,151	515,000	493,934	180,151	201,217
(2) その他無効水量	713	5,477	6,880	6,151	△ 1,403	△ 674
3 有収率	86.76%	85.33%	86.99%	87.06%	-1.66%	-1.74%

※ 当月期の最大配水量は、7日（火）に記録した【25,556m³】です。

#### ◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
ア 取水施設整備事業	3	66,059	1	30,800			35,259	46.62%
ウ 浄水施設整備事業	11	105,721	5	50,401	4	27,635	27,685	73.81%
オ 配給水施設整備事業	76	1,321,199	36	786,541	24	193,201	341,457	74.16%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

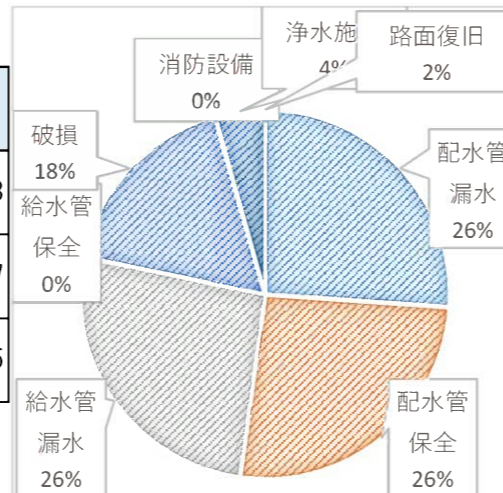
#### ◎ 毎日検査

※ おいしい水の目安 遊離残留塩素 0.4mg/l以下

	保呂羽浄水場 F1 遊離残留塩素	保呂羽浄水場水系 (測定戸数：7)	東和町水系 (測定戸数：9)	石越町水系 (測定戸数：1)	大萱沢浄水場水系 (測定戸数：2)
平均	0.54	0.45	0.48	0.65	0.42
最高	0.60	0.66	0.80	0.70	0.50
最低	0.50	0.30	0.18	0.60	0.30

#### ◎ 特定工事発注状況

	配水管 漏水	配水管 保全	給水管 漏水	給水管 保全	破損	消防 設備	浄水施 設	路面 復旧	その他	計
月計	6	6	6	0	4	0	1	0	0	23
累計	57	85	114	48	38	21	8	26	0	397
前年同 月累計	80	109	99	32	28	26	13	28	0	415



## 特記事項

### 1. 配水池清掃の実施について

1月9日（木）～1月17日（金）にかけ、保手配水池など3か所の清掃を行いました。今回の清掃は、断水せずに通常通り配水池を使用しながら、配水池清掃専用の水中ロボットにより底面の清掃及び水中ロボット搭載カメラによる内部点検を実施したものです。

配水池の水抜きや断水する必要がなく経済的に実施できるのが特徴となっています。

水中ロボットは家庭用ロボット掃除機と似ており、水中に沈め走行用ベルトで移動しながら底の沈殿物を吸引し、車体から伸ばしたホースを通じて外部に排出する仕組みとなっています。

清掃の結果、内面塗装膜の剥離片などの堆積物が見受けられ、来年度以降も計画的に配水池の清掃を継続的に行い、市民の皆さんへ安全な水道水の提供を行ってまいります。



水中ロボットにより清掃を行っている様子

### 2 東和町米谷地内で漏水が発生

1月2日、17時30分ごろ東和町米谷字大嶺地内で水道管の漏水が発生しました。漏水箇所は1981年に布設し39年が経過した水道管（塩化ビニール管φ75mm）で、水道管の継手部が老朽化により割れたことが原因でした。漏水箇所が送水管であり周辺で断水になる恐れがあったことから、配水池へ4.4m³を補水しながら施工を行い、翌3日正午に修理が完了しました。

水道事業所では、老朽化などにより発生する漏水を早期に発見するため、計画的に漏水調査を行うとともに、24時間体制により、速やかに漏水箇所の修理を行っています。また、漏水を未然に防止するため、老朽化した水道管の取替を計画的に実施していきます。



漏水箇所を掘削している様子



漏水箇所（接合部の割れ）

### 3 災害訓練の実施について

水道事業所では、大規模地震や漏水事故などが起きた場合に、災害対策の強化を図り迅速かつ円滑に行動が取れるよう計画的に訓練を実施しております。

今回の訓練は、大規模断水を想定し、対応方法の確認や災害本部設置等の初動訓練を実施しました。各班ごとに初期の対応や課題等について話し合いを行い、各班でもっと連携の強化を行い情報の共有をすることが重要であるとの意見が出されました。今後も訓練を積み重ね、災害対応力の向上を図ります。



訓練を行っている様子

### 4. 令和2年2月の漏水調査結果について

有収率向上対策のため、漏水調査を実施しています。1月末の漏水調査の結果は、7件17.220m³/h（累計）の漏水を発見しました。1月末での有収率は85.33%となっています。継続的に漏水調査を実施しながら、老朽管の更新工事を進め、令和元年度末で、計画有収率87.0%を目指します。

施設	件数	漏水量 (m³/h)
配水管	5	14.920
付属施設	0	0.000
給水管	2	2.300
計	7	17.220